

壁掛け用中棚 (EEX-KABD01 シリーズ) 組立説明書

この度は弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの組立説明書をよくお読みください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みになり、安全に正しくご使用ください。
この組立説明書はお手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

Ver1.0

組立説明書は組立て後も 大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、電動ドリル、プラスチックハンマー、水準器、鉛筆、手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用することをお勧めします）

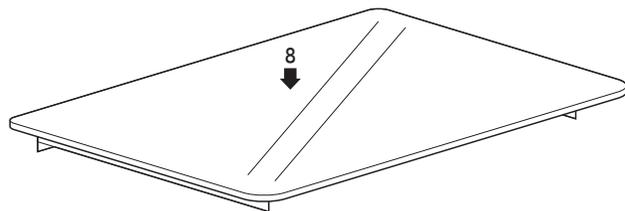
必ずお守りください

本製品の取付けには特別な技術が必要ですので、
必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

※販売店様・工事業者様へ

- 組立説明書をよく理解していただいたうえで取付けてください。
- お客様の安全のため、専門的に壁面を診断のうえ、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて取付けてください。
- 組立説明書で指定されたねじやアンカーは全数を確実に取付けてください。
- 取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
- 本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面にねじ穴、アンカーが残ります。ご了承ください。

本製品にはガラス部品が含まれています。
取扱いには充分ご注意ください。



耐荷重 8kg

安全上のご注意 (必ずお読みください)

この組立説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

この記号は「してはいけないこと(禁止)」を示しています。

この記号は「必ず実行して欲しいこと(強制)」を示しています。

この記号は「気をつけてほしいこと(注意)」を示しています。

取付け方法について

警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

- 重量8kgを超える物を載せないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 専門の取付け工事業者以外は取付け工事を行わないでください。工事の不備により、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 部品の改造をしないでください。破損した部品・ねじ類は使用しないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 指定されたねじやアンカーは全数を確実に取付けてください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 必ず本書の指示に従った部品をご使用のうえ、取付け手順を守ってください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。

取付け後のご使用について

警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

- ねじ類がゆるんだ状態で使用しないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 本製品の取外し、移動などは必ず専門の工事業者にご依頼ください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 異常が発生した時は、人が近寄れないよう処置をしてください。落下や破損など思わぬ事故の原因になります。
- お子様に触れさせないよう十分ご注意ください。落下や破損など思わぬ事故の原因になります。

取付け場所について

警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

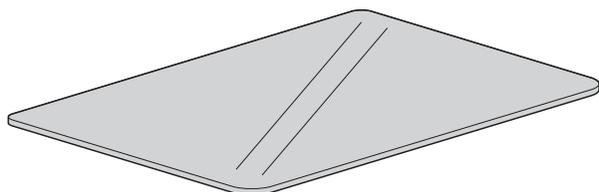
- 強度が不十分な壁面や垂直でない壁面、平面でない壁面には取付けしないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 振動の多い場所や、ドアや家具が当たるなどの力の加わる場所には取付けしないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 湿気、温度の高い場所や、屋外、油煙のあたる場所には取付けしないでください。火災、故障、感電など思わぬ事故の原因になります。
- エアコンの近くやホコリの多い場所には取付けしないでください。火災、故障、感電など思わぬ事故の原因になります。
- 通風孔をふさぐような場所や、天井には取付けしないでください。火災、故障、感電または落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 壁面は上に載せる物と本製品を合わせた荷重に長期耐える十分な強度が必要です。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 必ず柱や梁などの堅牢な芯材で荷重を受けるように取付けてください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 壁面への取付けねじは付属してありますが、材質や強度によって不都合な場合があります。その場合は強度に十分ご注意のうえ、市販の適切なねじ・アンカー類をご用ください。
- 壁面には上に載せる物の重量の4倍の力に耐える強度が必要です。

注意 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。

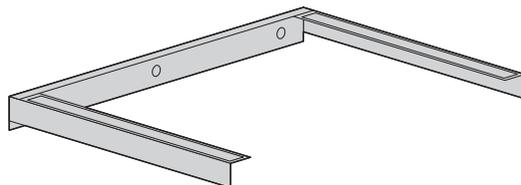
- 各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。工事業者様が専門的に壁面を診断のうえ、最適な取付け方法を決めて工事してください。
- 本書に記載してある取付け方法は一例として参考にしてください。
- 鉄柱や鉄骨には取付けできません。

組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-KABD01など)と下記の部品番号(①～⑤)と部品名(ワッシャーなど)をお知らせください。



①天板×1枚



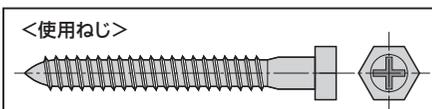
②ブラケット×1個



③アンカー×3個



④ワッシャー×3枚



⑤木ねじ (6.3×55) ×3本

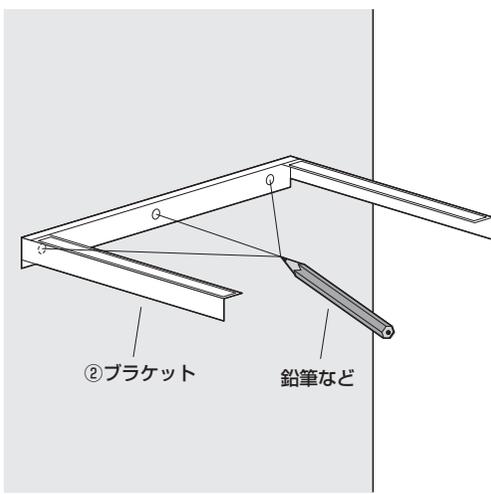
取付けの前に



各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。本書に記載してある取付け方法を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて工事してください。

1. 壁面に印を付けます。

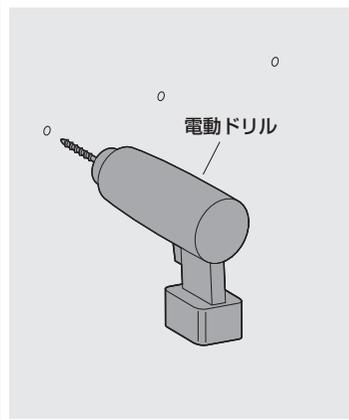
ブラケットを設置する壁に当ててテンプレートにし、取付けの穴を開ける位置3ヶ所に印をつけます。



2. 壁面に穴を開けます。

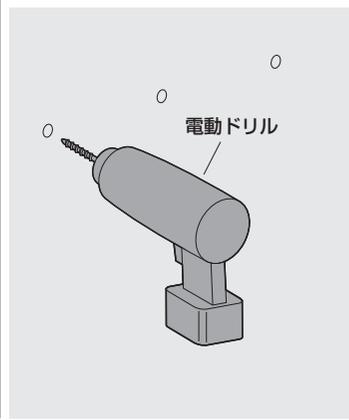
<木製の壁面へ取付ける場合>

電動ドリルを使い、印を付けた場所に直径4~4.5mm、深さ55~60mmの穴を開けます。

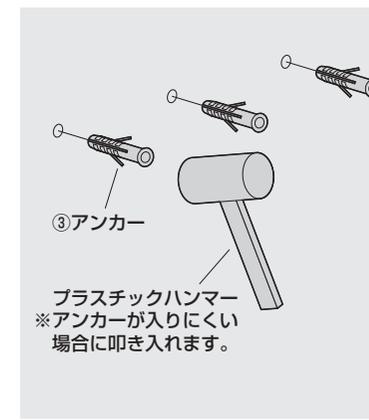


<コンクリートの壁面へ取付ける場合>

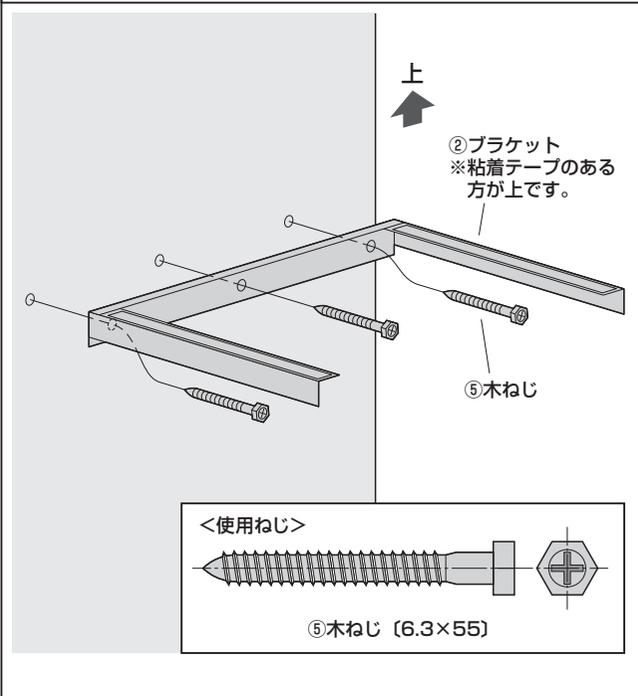
①電動ドリルを使い、印を付けた場所に直径10mm、深さ55~60mmの穴を開けます。



②下穴にアンカーを差し込みます。

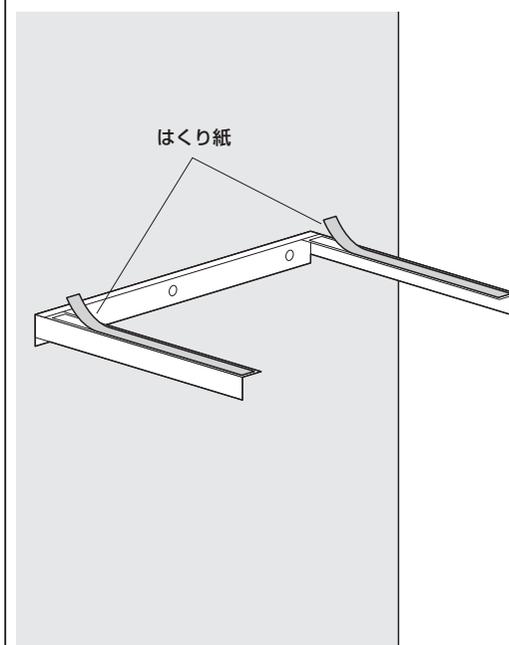


3. 壁面にブラケットを取付けます。



4. ブラケットに天板を貼り付けて完成です。

①ブラケットのはくり紙を剥がします。



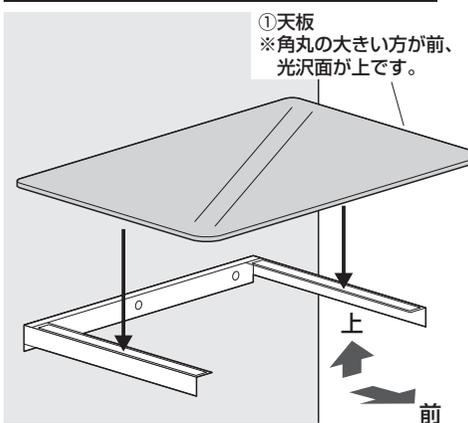
②ブラケットの粘着テープ部に天板を貼り付けます。
※ブラケットの中央に貼り付けてください。

<注意>

貼り付けは1回のみです。
貼リ直すと変形したり、粘着力が弱くなります。

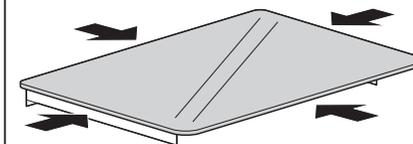
<注意>

貼り付け直後は粘着力が弱いため、貼り付け後24時間は、天板に触らないでください。



注意

※強化ガラスは端面からの衝撃に弱い性質があります。
取扱いには十分お気をつけください。



製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

山陽トランスポート有限公司

店舗名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>
岡山県倉敷市児島神田町1861 TEL: 086-473-9152

CB/AE/TT06c